

年間第11主日

福音朗読 マタイ 9・36～10・8

2023.6.18 9:30 ミサ
カトリック高円寺教会
主任司祭 高木健次神父

今日の福音では、十二使徒がイエス様によって選ばれ、そして、派遣されてゆく、その場面が朗読されました。

十二使徒に与えられた使命を、今日の福音の最後の部分、イエス様のことばはこのように表しています。「病人をいやし、死者を生き返らせ、思い皮膚病を患っている人を清くし、悪霊を追い払いなさい」(マタイ 10・8)。これらは、一人ひとりの抱える問題を奇跡的な力で解決してあげるといった個別的な出来事を表わしているというよりも、全部をひっくるめて、神様から離れてしまっている人類の状態、人間の状態、その神様から離れていることから来る色々な苦しみをいやす、神様との断絶の傷をいやす、というふうにとまとめに言って良いと思われます。

そして、今日の福音の最初の部分の「飼い主のいない羊のように弱り果て、打ちひしがれている」(マタイ 9・36) というのも、神様から離れた人類の状態を表わしていると言えます。

派遣される12人の使徒たちが、まずは、異邦人の所に行くのではなくて、サマリア人とかの所に行くのではなくて、神の民、イスラエルの民に対して派遣された。まずは十二使徒が神様との繋がりを回復するために派遣されて行く先というのは、神の民——表面的には神様を知っていて、神様を礼拝する儀式を執り行っている、自分たちは神を知っていると思っている神の民に対して派遣されている。それは、神を知っていると思う人たちも、表面的には神を礼拝したりお祈りしたりしていても、根本的には離れている、そして、そのための傷を負っているということを表わしていると言えます。

そういう意味では、今日派遣されていく者たちそのものも神の民に属しているわけですから、神様との断絶の傷の中にある、その影響下にあると言っても良いわけですし、今日もわたしたちはこのように神様の前にみんなが集まってお祈りしているけども、だからといって完全に繋がっていると切り切れるのか、という問いへとつながっていくとも思います。

では、神様と断絶している状態とは、一体どのようなことかと言えば、聖書の最初の部分、創世記の最初の人類の物語では、神様から離れるということは、自分自

身や他の人、周りのことを自分のものの見方だけで見て判断していく、それが根本的に神から離れた人間の有様であると語っています。自分のものの見方で自分自身を見るときに自分は取るに足りない者として見える。そして周りの他の人も足りない者として見える。すべてが足りないものとして見える。なぜならば、一番中心にあるべき造り主との繋がり抜きにものを見ているからです。そうして、その「足りない」ということを埋めようとして、一所懸命いろんなことを集める、また求める、けれども満たされることはない、という、それが「打ちひしがれている」状態となります。

わたしたちが、今日、このミサを通して、改めてイエス様が回復してくださる神様との繋がりのお恵みを受けようとするときに、その一番の中心であるご聖体をお迎えしようとするときに、自分の思い通りにことが運んでくださいとだけお祈りするならば、その祈りは、ある意味で神と断絶した状態からの祈りとなってしまおうと言わなければなりません。

もちろん、今自分が感じている必要を素直な気持ちで神様の前に打ち明けるといことはとても大切です。神様の前に、思ってもいないことを並べる必要はないし、取り繕うことは出来ません。しかし、自分の必要と思っていることを願うと同時に、もし今わたしの目が何か大切なことに閉じられているなら、何か気が付かなければならないことがあるならば、どうぞ神様のものの見方で自分自身や周りの人や今起こっている出来事を見ることができるようにならぬようにわたしの目を開いてください、わたしが気が付いていないことに気付かせてください、という願いと共に、今自分が感じている必要を打ち明ける、それが大切なのではないかと思います。

わたしたちが日々、この典礼を通して表わしています、神様にご自分との繋がりをご自分のほうから手を差し伸べて回復してくださっている、回復しようとしてされている、その典礼のわたしたちの儀式の中心をほんとの意味で心の中で思い起こしながら、それぞれの祈りを通して神様と繋がり、断絶の痛みがいやされる、そしてお互い同士、いやされていくために助け合うことができますように、わたしたちの中に来られるイエス様の導きを願いながら、このごミサをお捧げしたいと思います。

ミサ説教はカトリック高円寺教会ホームページの「ミサ説教」のページにも掲載されています。

PC <http://www.koenji-catholic.jp/cgi-bin/wiki/wiki.cgi>

携帯 <http://www.koenji-catholic.jp/mobile/>